

03

げつようび

せかいふくいんかの わくを ととのえよう!

I サムエル 3章3節

神のともしびは、まだ消えていず、サムエルは、神の箱の安置されている主の宮で寝ていた。

神様は、全世界に契約のバトンを伝えるためにイスラエルの民を選ばれました。なのにも関わらず、彼らは絶えず戦争に苦しみました。神様のみことばはまれにしかなく、牧会者は力を失っていて、教会は世の中の光と塩の役割をすることができなかったからです。このとき、神様がハンナという女の人に「あなたが産む子どもは、神様の士師であるナジル人になる」という契約を与えられました。福音のない教会のもつ過去の枠を壊して、新しい枠を整えるために神様から与えられた契約でした。このようにして生まれたレムナントが、サムエルです。神様はサムエルを通して、まれにしかなかった神様のみことばを回復させ、教会を正しく立て直し、ミツバ運動を起こすようにされました。それだけでなく、神様が王として立てたレムナントのダビデに、契約のバトンを渡す祝福を味わいました。

神様は今もレムナントを選んで、新しい枠を整えることを願っておられます。今日、神様のみことばを契約として握るとき、237か国を生かす世界福音化の新しい枠を整えるようになるでしょう。また、サムエルのように、神様が家庭、教会、時代を変化させられるのを見る祝福の証人の座にいるようになるでしょう。



きょうのみことば



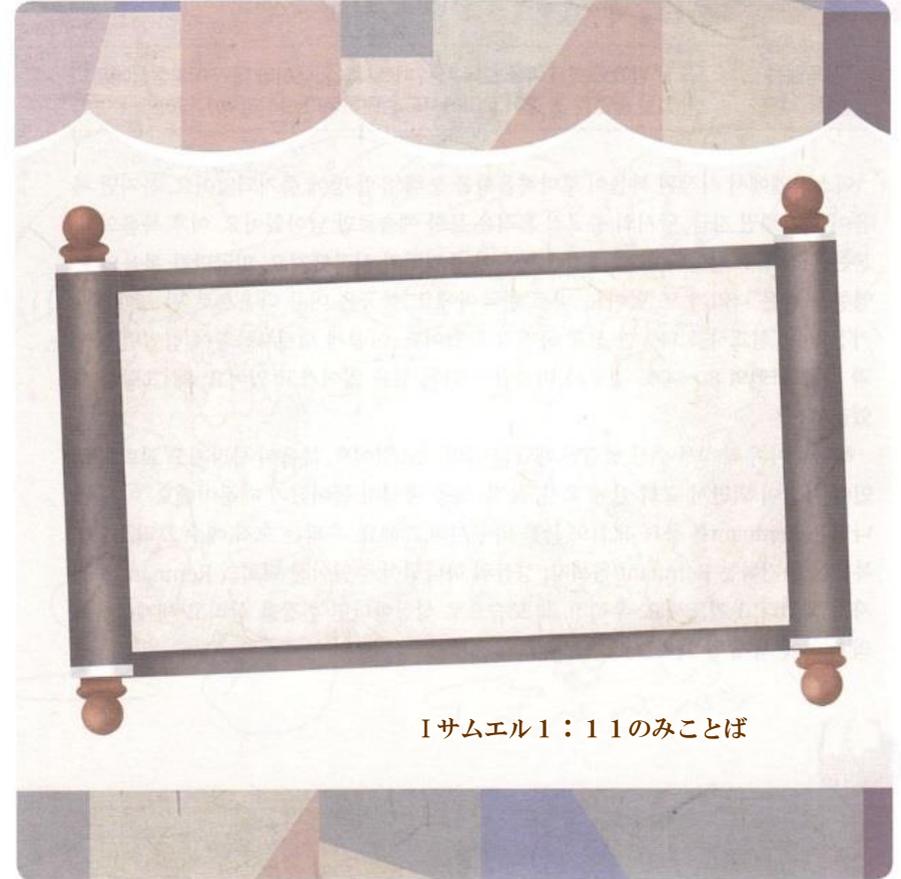
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。福音がない私の古い枠を壊して、ただ福音によって世界福音化する新しい枠を整えて、神様の働きに用いられますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

ナジル人の契約を握ったハンナの祈りを聖書から見つけて書きましょう。237か国を生かす世界福音化の新しい枠を整えられるように祈りましょう。



Iサムエル1：11のみことば



きょうのでんどう

あひと 会う人

じゅんび しりょう 準備する資料

きょうかいの わくを かえよう

使徒
23章 11節

その夜、主がパウロのそばに立って、「勇気を出しなさい。あなたは、エルサレムでわたしのことをあかしたように、ローマでもあかしをしなければならぬ」と言われた。

イスラエルからはじまった福音運動によって、ローマ福音化が成し遂げられ、それによって、ヨーロッパに福音が伝わるようになりました。しかし、福音が薄くなったいま、当時の宗教的ななごりとして文化芸術が残るだけになっています。その後、福音のバトンはアメリカに渡り、世界中に福音が宣べ伝えられる動きが大きくなりました。アメリカのように、福音の運動の大きな影響を受けた国があります。それは、韓国です。韓国は、アメリカの次に全世界に多くの宣教師を派遣した宣教国家になりました。このように世界福音化のために尽くしてきたアメリカと韓国教会の80~90%程度が未自立状態によって力を失っています。なぜそうなったのでしょうか。

神様から与えられた聖書にだけその解答が記されています。福音が消えて、教会の主人が人間になって、肉的なこと、物質、成功が教会の中心に入ってきたからです。いま神様は、レムナントを通して教会の枠を変えようとしてくださいます。私たちは、ただイエス・キリストの福音を宣べ伝えるレムナント牧会者、三位一体の神様が主人である教会のレムナント重職者になることを祈りましょう。そのような姿に成長して、現場を生かして世界福音化の隊列に立つ私たちになるでしょう。

きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。ただキリスト、ただ神の国、ただ聖霊を回復するレムナント宣教師になりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



色をぬろう

神様は伝道者を中心に世界を動かしておられます。長い間続いていた教会の枠を変えたパウロの姿に色をぬりましょう。未来の牧会者、重職者として備えて、教会の枠を変えましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人じゆんび
しりょう
準備する資料

まいにちが けいやくの りよてい

創世記 39章 2節

主がヨセフとともにおられたので、彼は幸運な人となり、そのエジプト人の主人の家

神様は私たちが家庭と教会を生かす霊的リーダーとして呼ばれました。ですから、毎日を大切に送りながら最も重要な準備をしなければなりません。聖書には、霊的リーダーとして未来を準備したレムナントの話が記録されています。ヨセフと彼の兄たちは、幼い時期に父ヤコブから契約を伝えてもらいました。しかし兄たちは、家庭問題と葛藤の中でヨセフをねたみ、ついには彼を奴隷として売ってしまいました。このような状況でも、ヨセフは毎日が契約の旅路であることを忘れませんでした。そのため、うらんだり、不信仰になったりせずに、むしろ神様とともにいる祝福を味わいました。すべての問題を土台としたヨセフは、奴隷生活で経済について勉強して、監獄生活で政治について学びました。エジプトの総理になったときは、すべての家族と国を生かす祝福の証人になりました。

いま、とてもつらいことはありますか。家庭でしょうか。学校でしょうか。教会でしょうか。神様はヨセフのように、私たちにあるすべての困難を土台として、神様がなされることをあらかじめ勉強させてくださるという事実を忘れないようにしましょう。今日も、契約の旅路の一日を送りましょう。

きょうのみことば

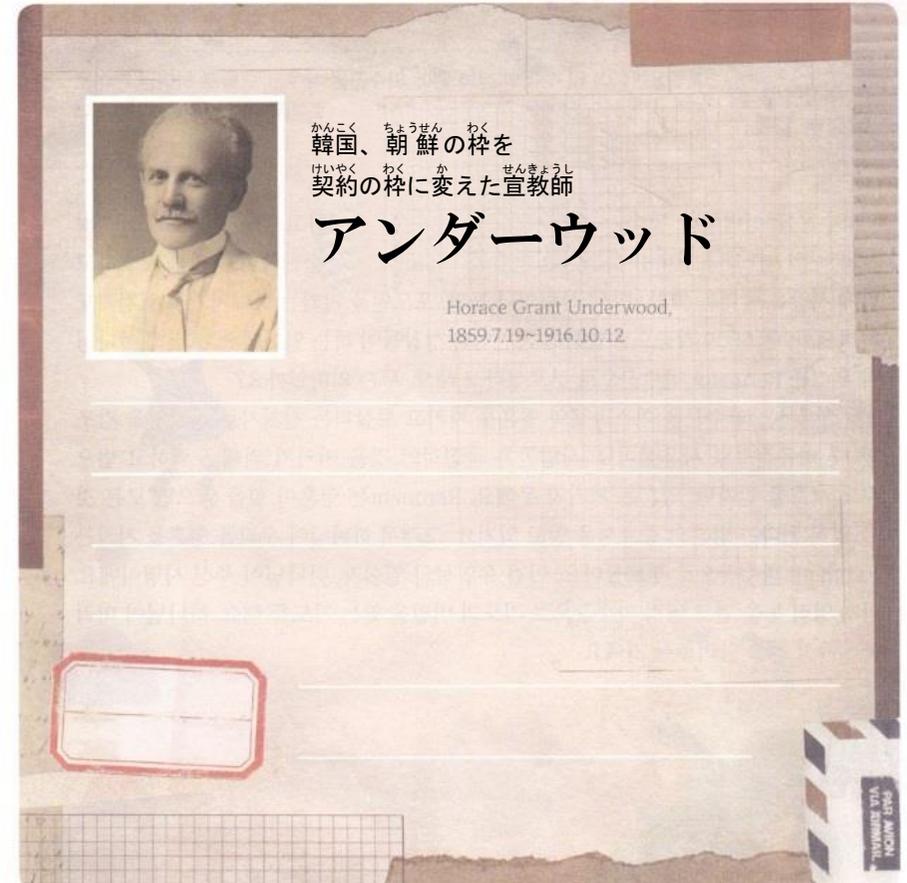
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。どんな問題、苦しみ、葛藤があっても、神様ともにおられるので、すべて土台となることを知りました。レムナントの契約の旅路を歩むように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
適用しよう

アメリカの長老派の宣教師だったアンダーウッド宣教師は日本を経由して韓国に至る契約の旅路を歩みました。アンダーウッド宣教師について、自分で調べてみましょう。契約の旅路の記事を書いてみましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゆんび
しりょう
準備する資料

レムナント みはりにんとして よばれた かみさま

イザヤ
62章6～12節

エルサレムよ。わたしはあなたの城壁の上に見張り人を置いた。昼の間も、夜の間も、彼らは決して黙ってはいならない。主に覚えられている者たちよ。黙りこんではならない。(6)

見張り人とは、城壁や見張り台の上で、敵の侵入を警戒して監視する見張りの兵士(Iサムエル14:16;イザヤ21:11～12)や、番兵(マタイ27:65～66)のことを言います。夜間に巡回してあたりを見回りながら、住民を保護したり、夜の時刻を知らせる人々(雅歌5:7)、林や野原、ぶどう園を守る人々のことを言うこともあります(イザヤ56:9～10)いまの日本の職業で言うなら、自衛隊や警察がすることです。神様は、私たちをレムナント見張り人として呼ばれたと言われています。どんな意味があるのでしょうか。

聖書では、見張り人ということばをイスラエルのたましいを守って、見守る預言者としての使命を強調するときの比喻として使っています。人々は物質的なことを守るために努力します。法律もそれらを保護してくれますが、たましいを守ることはできません。レムナントは、たましいが力を失えばすべてを失ってしまう、つまりたましいの重要性を知っているでしょう。ですから、神様が私たちを、たましいを守るレムナント見張り人として呼ばれました。これは唯一性のある働きであり、神様から与えられた使命です。霊的な目を開いて、霊的見張り人として祈りの奥義を見つける祈りをしましょう。神様があらかじめ準備しておられることを知らせてくださるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。きょう、友だちと先生のために、レムナント見張り人の祈りを見つけては始めるレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

みことばを
適用しよう

神様がレムナント見張り人である私に与えてくださる祈りの課題を求め祈りをはじめましょう。その祈りをはじめするための祈りの課題をまず書いてみましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

しどうしゃ くんれん

創世記
39章 1～6節

主がヨセフとともにおられたので、彼は幸運な人となり、そのエジプト人の主人の家^いにいた。彼の主人は、主が彼とともにおられ、主が彼のすることすべてを成功させてくださるのを見た。(2～3)

ボス (Boss) と部下は、支配または命令と服従の関係です。しかし、リーダー (Leader) は、組織や団体の掲げる目標の達成や、決まった方向に引っ張っていく中心人物のことを言います。リーダーは、その団体の目標のために苦労して、ときには犠牲になります。ですから、人々はボスよりもさらにリーダーを尊敬して好きになります。しかし、神様はボスやリーダーではなく、聖書のレムナントのような指導者を待っておられます。指導者とは、どんな人でしょうか。

指導者とは、組織や団体における利益や目標を越えさせることができる人のことを言います。このような指導者として立つためには、指導者訓練が必要です。聖書のレムナントヨセフを見れば知ることができます。彼は、エジプトの総理になったとき、すべての人を生かす指導者になりました。ヨセフの使命は、たましいを生かす伝道者でした。そのとき、ききんによって死んでいく人々の肉体と環境までも生かしました。

このように、指導者は神様が直接訓練して立ててくださいます。レムナント指導者として神様が導かれる訓練を受けて、たましいを生かして237か国を生かす私たちがでありますように祈りましょう。

きょうのみことば

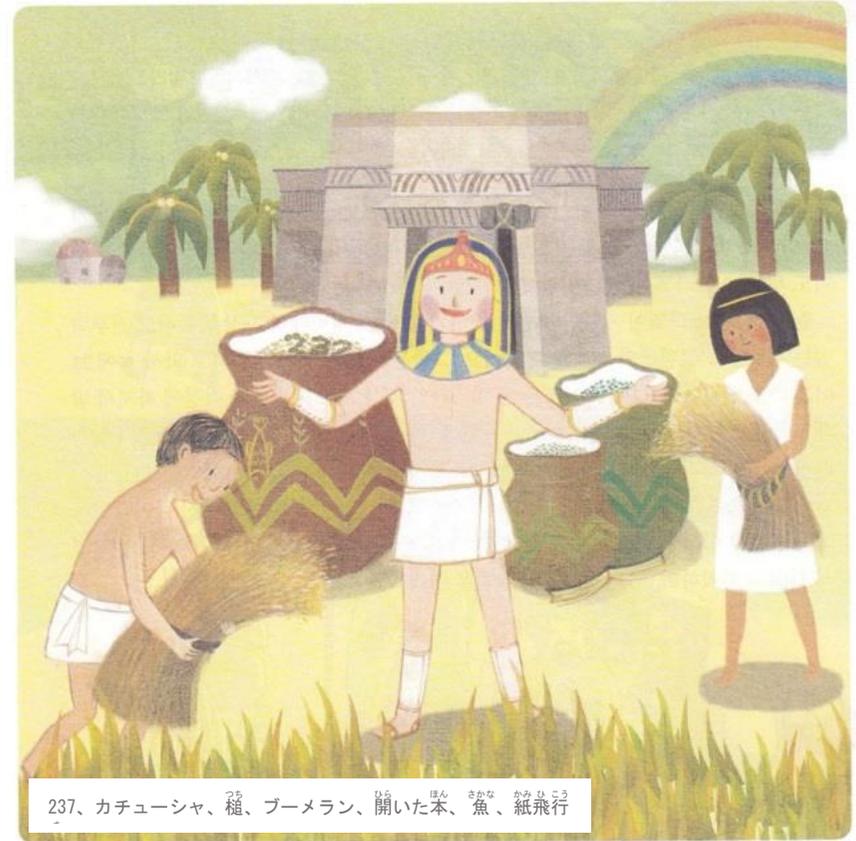
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私をこの時代のレムナントとして、神様が導いてくださる指導者訓練を受けた、準備された指導者になるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



絵をさがそう

総理になったヨセフのまわりに隠れている絵を見つけましょう。私も神様が願われる指導者になるように祈りましょう。



237、カチューシャ、榎、ブーメラン、開いた本、魚、紙飛行機

きょうのでんどう

あひと
会う人じゆんび
準備する資料

みらいの しんぱい No! No!

民数記

14章 1～10節

ただ、主にそむいてはならない。その地の人々を恐れてはならない。彼らは私たちのえじきとなるからだ。彼らの守りは、彼らから取り去られている。しかし主が私たちとともにおられるのだ。彼らを恐れてはならない。

未来について心配したり悩んだりすると、神様の計画が見えなくなります。さらに私たちのからだから力が抜けてしまいます。心配と悩みでいっぱいになっている人々は、肉体が病気になるったり、無気力になったりして、うつ病になることがあります。イスラエルの民も、そのようなことを体験しました。

出エジプトしたイスラエルは、カナンを偵察するために各部族から優れていて戦闘力のある人々を偵察の代表として選びました。代表として選ばれた人々は、カナンを偵察してきて、自分たちの目で見たまを伝えました。彼らの話を聞いたイスラエルの民は、みんな心配と悲しみにとらわれて、夜通し大声で泣き続けました。そのとき、代表として選ばれた中でもヨシュアとカレブだけは、目で見つけた事実とともに「神様が約束されたところだから、恐れてはならない」と霊的事実を伝えました。このように語った二人の告白によって、イスラエルの民は神様の契約と霊的事実を握って、ふたたび進みはじめました。

今、未来についてどんな心配がありますか。心配事があっても、神様の契約を妨げることができるものはありません。この霊的事実を覚えて、より一層、神様のみことばに従って行きましょう。

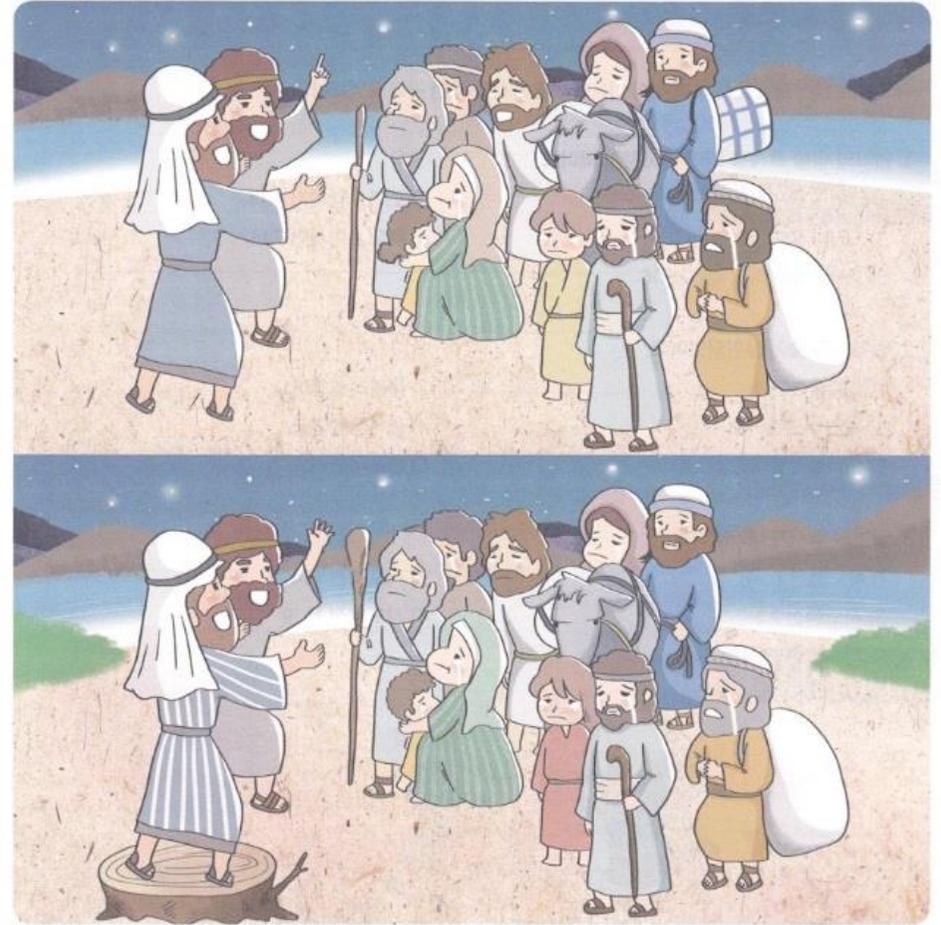
きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。完全な神様の契約を握って、未来を心配する人ではなく、祈りで未来を準備する人になりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



完全な神様の契約を握って、未来を心配しなかったヨシュアとカレブが霊的事実を告白しています。10個のちがいをみつけながら、神様が私に準備してくださった契約を心に刻みましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人じゅんび
準備する資料

Grid area for writing names of people to meet.

Grid area for writing preparation materials.